

特集：2019年夏季一時金予想 ..... 2

## 平均支給額は4年連続増加の39万321円

三菱UFJリサーチ&コンサルティング調査部の小林真一郎氏に「夏季一時金の展望」について解説いただく。同氏は国内景気について「雲行きが怪しくなってきた」と見るも「景気は持ち直す」と分析。夏季一時金の見通しは、平均支給額39万321円と4年連続で増加すると予測する。

データファイル	◆平成30年賃金構造基本統計調査 ..... 34 <b>一般労働者の賃金は男女計で30万6200円</b> <small>厚生労働省調べ</small>
好評連載	◆「多様な働き方」時代の賃金設計 [47] ..... 42 <b>賃金制度を運用する際の重要な論点⑨</b> <small>株式会社プライムコンサルタント 田中博志</small>
	◆中小企業のはじめての外国人雇用 [2] ..... 49 <b>日本の出入国管理方法</b> <small>株式会社ACROSEED 代表取締役（行政書士） 佐野誠</small>
	◆職場トラブル解決のヒント！ [60] ..... 56 <b>建前か本音か？</b> <small>弁護士 向井蘭</small>
	◆全国ハローワーク探訪 [704] ..... 60 <b>地方自治体との連携による働き方改革・人材確保対策の推進</b> <small>新潟・新潟公共職業安定所 萩原義博</small>

ニュース	妥結額は8310円、アップ率は2.46%（経団連が大手の賃上げ回答状況（第1回集計）を公表）／難題克服へ団結力をアピール（第90回メーデー中央大会が開催される）／求人倍率1.83倍、前年より下落も採用難続く（20年新卒予定者と民間企業への調査で明らかに）／「社員との接点」で満足度高い傾向に（ディスコの20年新卒インターン調査）／3割強の事業場で違法な時間外労働（過重労働解消キャンペーンの監督結果）／8割が計画的取得や周知啓発で対応（企業への有休義務化実態調査で明らかに）／中小企業の働き方改革を推進（厚労省と日本商工会議所が連携協定）／「質の高い事業承継」を求める（2019年版中小企業・小規模企業白書）／卸売業が縮小しサービス業が台頭（「平成」の産業構造変遷調査）／今月の資料室 ..... 18 < Labor Radar vol.93 > ..... 24
労務相談室	1年単位の変形労働時間制／時間外割増賃金の算定支払時期は1年後か ..... 58
読者アンケート	..... 63
編集後記	..... 64